

株式会社スミノエ

～ スミノエ商品の掲載情報 ～

男のためのハイクオリティ・マガジン『pen(ペン)』11/1号(2010年10月15日発売掲載)に
mode S カーテンの新デザイナーズブランド「KATHARINE HAMNETT」が掲載されました



理想の住まいを上げた20組の実例集 自分らしく、暮らす家。

住宅にもトレンドはある。
デザインも機能性も、時々刻々と進化する。
だけど、一番大切なのは-自分らしく過ごせるか、
家とはそのための装置なのだ。
さまざまな、「自分らしさ」を求めて、
Pen は国内外の居住空間を徹底取材した。

『pen(ペン)』2010年11/1号

初版年月日：2010年10月15日発売掲載

定価 600円(内税)

出版/阪急コミュニケーションズ

<http://pen.hankyu-com.co.jp/>

阪急コミュニケーションズが出版する情報雑誌「pen(ペン)」に、「KATHARINE HAMNETT(キャサリン ハムネット)」カーテンが見開き2ページで掲載されます。

このカーテンは、弊社の高級ゾーン向けカーテン見本帳「mode S(モードエス) vol.5」に掲載されている新しいデザイナーズブランドの一つで、その中でも特に人気の高い3アイテム「D-4045」「D-4049」「D-4057」の品番がセレクトされました。

ちなみに、この記事に使われている写真は新規に撮影されたもので、pen 編集部が今回の取材のために特別にアパレル他と組み合わせたカーテンのイメージとなっています。(掲載記事は次ページをご覧ください)

新デザイナーズブランド「KATHARINE HAMNETT(キャサリン ハムネット)」とは?



イギリスのクラシカルなデザインをその独自の感性でアバンギャルドにアレンジしたスタイルが特徴。

そのコレクションはロンドンをはじめとしてパリ、ミラノ、ニューヨーク、東京などで開催され、国際的に高い評価を得ている。また、環境問題をはじめ、人種問題や政治的問題にも積極的に取り組み、ファッションを通じてメッセージを発信し続けている社会派デザイナーである。

インテリア分野で環境問題に積極的に取り込むスミノエが、オーガニックコットンや再生可能素材の使用などファッションの世界で積極的に環境問題に取り組む彼女の姿勢に共感したことが、今回新たなデザイナーズブランドとして取り組む大きな要因となったと言えます。

KATHARINE HAMNETT ホームページ <http://www.katharinehamnett.jp/>

お問合せ先：株式会社スミノエ 企画部 広報担当 有本・宗像
TEL(06)6537-6305 <http://suminoe.jp/interior/contact/inquiry.html>

↓掲載記事は次ページをご覧ください

キャサリン・ハムネット ロンドン

伝統と革新をつなぐ、大胆なカーテン

英国の伝統を独自の感性で表現するファッションデザイナー、キャサリン・ハムネット。環境にも配慮した、スタイリッシュなカーテンが新登場。

青野豊・写真 photographs by Yutaka Aono 佐久間恵子・スタイリング styling by Keiko Sakuma 山澤健治・文 text by Kenji Yamazawa



静かな佇まいの中に鋭い牙を隠す、キャサリンらしいカーテン。「ダマスク組織」という伝統的な織り表現に、裏面にレーザーエンボスを施し、変化のある光沢感をもたせるなど現代的な表現を掛け合わせた。光の中に浮き上がる、切絵調の大胆なモダンダマスクデザインがなんとも優美。D-4045 ¥7,800/m (150cm幅)

1969年に名門セント・マーチン

美術学校を卒業後、世界を舞台に活動を開始したイギリス人デザイナー、キャサリン・ハムネット。79年に自らの名前を冠したブランドを設立し、成功への階段を昇りはじめた彼女は、以来、常に恐れることなく斬新な試みに挑んできた気骨のデザイナーである。ファッションを単に着飾る手段ではなく、自らの生き様を表現し、メッセージを発信する方法としてとらえた彼女のファッション観は、多くの共感を呼び、大きなうねりを生んできた。

環境に優しい再生素材に、キャサリンのこだわりが。

いまでは誰もが当たり前のように話をする環境問題に関しても、彼女は先陣を切って、昔から積極的に取り組んできた。トレンドとしてではなく、信念として、彼女は行動してきたのだ。そうした彼女の熱意が、環境に優しいオーガニックコットンの開発や再生素材の活用などの面に結実。社会派デザイナーとしての圧倒的な存在感を放つ所以である。

そんな彼女のデザインの粋を集めた、カーテン・コレクションが新登場した。モードとインテリアの融合となれば、キャサリン・ファンのみならず、インテリア好きにとっても朗報。期待

の大きさは計り知れない。

それにしても、なんとセクシーなカーテンだろうか。これほどまでに光沢感のある大胆なデザインは、従来のカーテンでは見られなかったものだ。彼女いわく、コンセプトは「育ちのいい悪ガキ」とのことだが、なるほど英国伝統の柄をモチーフに、加工処理などで確信的な斬新さが打ち出された、まさにあの伝統とアバンギャルドのミックススタイル。これなら、洋服から革小物、時計、ステーションナリーに至るまで、「キャサリン・ハムネット ロンドン」ブランド・ファンにとつても、住空間をトータルコーディネートする絶好のアイテムとなるだろう。

今回のコレクションに際し、キャサリンはデザインだけでなく、モノづくりから参加。地球環境に優しい素材の提案をしたという。その結果、今回紹介するカーテンは、すべて再生ポリエステルを使用し、環境に優しいグリーン購入法適合商品となっている。ポリシーを貫く彼女の姿勢が今回も発揮されたというわけだ。ちなみにこのシリーズは、防炎加工が施された、防炎比率100%のカーテンでもある。美しさだけを追うことなく、しっかりとしたモノづくりがなされた証しである。美しさの裏にある、安心と安全。これぞカーテンの傑作だ。



KATHARINE HAMNETT LONDON

伝統的なゴシックパターンを大胆にプリント表現した「D-4057」は、高さのある窓に最適。しっとりとした光沢をもつ丸ブライト糸をタテ糸に使い、風合いのよい仕上がりに。ボイルカーテン「D-4049」にも先染め糸を使い、4色のストライプを表現。上品な光沢が空間に高級感をもたらす。D-4057 ¥6,600/m(150cm幅)、D-4049 ¥12,000/m(300cm幅)、ベルベットコート¥59,850、ストール¥6,300、シューズ¥19,950、ボストンバッグ¥22,050/すべてキャサリンハムネット ロンドン